

いきいきと描き出そう

短歌から始まる物語 (1)

二年 組 名前

① 教科書200ページの短歌の中から、自分の気に入ったものを一首選び、左の「」内に書き写そう。続いて、着目した言葉に傍線を引き、そこから読み取ったことや自分なりに連想を広げたことを自由にメモしていこう。自分自身のこれまでの体験の中で、短歌の内容とつながりそうなことを取り入れるのもよい。

② ①で書き出したことを材料として、これから書く物語について、次の表に整理しよう。材料が足りないところでは、自分なりの想像を更に広げて補おう。

いつ(時)	
どこで(場所)	
誰が(人物)	
どうした (出来事) = あらすじ	

- ★ 主人公は「私」「僕」などの一人称でもよいし、「啓太(人物の名前)」「彼」「彼女」などの三人称でもよい。物語は、主人公の視点から見たり感じたりしたことを中心に展開していく。
- ★ 登場人物の性格や好きな物事など、人物像を考えておくと、物語で生かせることもある。
- ★ 「どうした(出来事)」の部分は、「あらすじ」となるところである。じっくり考えてみよう。